

令和4年度 第1回天王寺区教育会議（会議要旨）

日 時：令和4年9月26日（月）19時30分～20時30分

場 所：天王寺区役所 講堂

出席者：[学校協議会]

戎委員（天王寺中）、藤本委員（夕陽丘中）、南委員（天王寺小）、石井委員（大江小）、大宗委員（五条小）、永井委員（味原小）

[区政会議子育て・教育班]

石野委員、植田委員、大野委員、児玉委員、平田委員

[学校]樋口校長（大江小）、神田校長（夕陽丘中）

[区役所]加藤区担当教育次長、高野区教育担当部長、渡邊区教育担当課長、

寺戸区教育担当課長、近藤区教育担当課長代理、森本区教育担当課長代理

傍聴者・報道関係者：なし

○今年度の教育に関する取組について、渡邊課長より説明

○委員意見及び回答

➤グローバル教育について

- ・子どもたちの教育において国際化に力を入れるべき。英語は必須である。
外国人は、日本人がしり込みしがちな意見表明などを積極的に行う。
そのような態度や考え方も学ぶべきである。
- ・国際交流について、ジュニアクラブでは留学生との交流を行っているが、留学生は基本的に大人。
可能ならば学校の枠を超えた、国籍の違う同年代の子ども同士の交流はできないか。

➤個別支援が必要な子どもたちへの取り組みについて

- ・塾代助成・中学生学習支援・居場所の取り組みなど、様々な事業で取り組んでおられるが、
ひとり親家庭を含め本当に支援が必要な子どもに情報が届いているのか。
特に中学生になると自我がめばえ、親とうまくいかないなどしんどい子どもも多い。
そのような個別支援が必要な子ども達に、学習支援などの家庭外にも居場所があることを知らせ、
閉じこもらず外に出る機会を作ってあげて、支援をつなげてほしい。
区役所はもっと周知に力をいれてほしい。

➤地域への愛着・誇りの醸成について

- ・我が区にはたくさんの魅力的な地域資源があるので、もっと広報をしてほしい。案内板などももっと増やすべき。
ジュニアクラブなどでは、地域の魅力や価値を伝え、子どもたちの地域への愛着や誇りを育てていくべき。

➤スクールカウンセラー（SC）事業について

- ・SCの存在を知らない親もいるのではないかと？もっと周知してほしい。
- ・SCとこさぽSSWとの情報交換も必要。

➤SNSを使いたいじめへの取り組みについて

- ・SNSを使う年齢が低年齢化している。
アカウントを複数つくり個々にグループを作るなど自在に使いこなしているようであるが、いじめの温床になるかもしれない。
人権問題にも発展する。SNSの正しい使い方を教えてあげてほしい。

➤学校図書館の活用について

- ・学校図書館の活用事業にもっと力を入れてほしい。
児童数の増加に伴い、教室を確保しないといけないのはわかるが、図書室(特別教室)をなくさないでほしい。
ICTもよいが、デジタル媒体ではない、紙の本の価値も大切であることを子どもたちに伝えたい。
子ども達がより図書に親しめるように指導をしてほしい。

- ・保護者は図書室に司書が配置されていることを知っているのか？もっと図書室を活用するように、親にも周知をしてほしい。
- 部活動の地域移行について
 - ・地域移行が取りざたされているが、教員によっては部活動に引き続き関わっていきたいと考える人もいる。
そのような教員の気持ちを大切にしながら進めていただきたい。
- ジュニアクラブ活動について
 - ・子どもたちの希望を聞きながら活動していくことはよいと考える。
 - ・美術館の活動は良い経験ができたと思う。
- 防災教育について
 - ・公衆電話の撤去が進んでいて、街中に少なくなっている。
公衆電話は災害時には必要なので、これ以上減らさないよう電話会社に要望をお願いしたい。